



きたそらち

2024
6月号
No.279

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



今年も田植えのシーズンが訪れ、5月10日から各地域で田植えが行われました！
写真は5月15日から田植え作業を開始した古屋伸幸さん（幌加内地区）です！

→記事の詳細は3ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/
Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を
発信中です！ぜひ、ご覧ください！



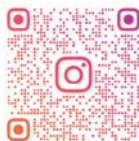
ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

JA.HITASORACHI

目次

- 日本農業新聞全国大会 準大賞受賞 …… 2
- ブレンド米「羽飛雄（ハピオ）」新発売 …… 4
- 地区担当体制のご紹介 …… 10～12
- 営農懇談会 開催 …… 16～18



令和6年度 日本農業新聞全国大会

日本農業新聞提供

▲岸田文雄首相と受賞者による集合写真

▼表彰を受ける岩田清正組合長



日本農業新聞提供

5月9日、ホテルニューオータニ（東京都千代田区）で、「令和6年度日本農業新聞全国大会」が開催された。

同大会では毎年、農業新聞の普及・通信員活動で優秀な実績を挙げたJAや一村逸品大賞、読者の写真コンテスト、広告賞等様々な表彰式が行われる。

開会にあたり（株）日本農業新聞 港義弘代表取締役社長は「正確でわかりやすい報道を通じて、持続可能な食と農への国民的理解の醸成、生産基盤の強化、農業者の経営安定に貢献していく」と挨拶した。

「日本農業新聞全国大会」準大賞 受賞！



日本農業新聞提供

今年度は、日本農業新聞の普及・活用や教育広報活動に顕著な成績を収めたとして当JAが『日本農業新聞準大賞』に選ばれ全国大会にて表彰を受けた。

同大会には当日、全国から約500名のJA代表者が出席し、情報発信と記事活用を通じて農業とJAの発展につなげることを申し合わせた。また、岸田文雄首相も会場に訪れ祝辞を述べた。

表彰を受けた当JA岩田清正組合長は「日頃の広報活動がとても大切。今後も皆様にJAやこの地域を知ってもらうために広報活動を強化していきたいと改めて感じた」と喜びを話す。

- ・日本農業新聞大賞：市川市農業協同組合（千葉県）
- ・準大賞：福山市農業協同組合（広島県）
- ・準大賞：きたそらち農業協同組合

今年も田植えスタート!!



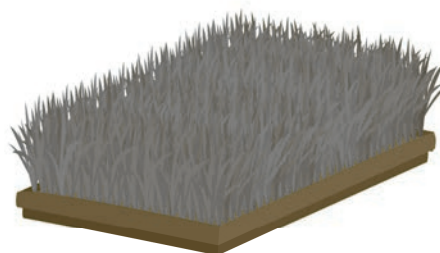
5月10日から、一已地区を皮切りに、JA管内各地区で田植え作業がスタートした。

幌加内地区では、古屋伸幸さん（表紙写真）が5月15日から作業を始め、7日ほどかけて主食約8ha、WCS約13haに「きたゆきもち」を作付けする。古屋さんは、「昨年、米の品質が悪かったので今年も心配が尽きないが、健康第一で日々頑張っていきたい」と意気込む。

今年度のJA管内では、うるち米ともち米合わせて計約9,460haで作付けする見込み。田植え作業は5月20日頃ピークを迎え、5月末頃まで続く予定。



水稲育苗巡回を実施



4月24日から5月8日にかけて、当JA管内各支所で水稲育苗ハウスの巡回が行われた。支所営農課職員を中心に、支所金融共済課、支所資材課、資材推進課、販売部、また空知農業改良普及センター北空知支所の職員などが班に分かれて、同管内の水稲生産者を訪問し、苗の草丈などの生育状況やハウス内の保温、灌水方式、今後の育苗管理について確認した。

巡回した職員は、「融雪は平年より1週間早く、育苗ハウスの土は良く乾いた。播種作業時は日照時間も多かったことで地温は十分に確保でき、出芽揃いは順調。平均気温が高い予報が出ているが、良質米安定確収に向けて育苗管理に努めて頂きたい」と話す。

【深川支所 斉藤】

ブレンド米「羽飛雄(ハピオ)」新発売!

お米の取引先であるJA木野が運営するスーパーマーケット・ハピオ木野店は10月にオープン30周年を迎える。それを記念し、当JA産「ななつぼし」と「ゆめぴりか」を1:1の割合でブレンドした「羽飛雄(ハピオ)」を4月25日から販売を開始した。

「羽飛雄」は“既存の品種にないものをつくろう”と試作・試食を繰り返し商品化にこぎつけた。パッケージは、週刊サンデー連載漫画「十勝ひとりぼっち農園」の作者・横山裕二さんに依頼。商品名には「30周年を迎え、さらに未来へ雄々しく飛び羽ばたく」の意味を込めた。

発売日の25日はJA木野の黒田浩光組合長と当JA岩田清正組合長、ハピオ職員、当JA販売部職員で会見を開いた。



黒田組合長は「名前の通り、たくましく空を飛んでいきそうなお米をつくってもらった。非常に美味しくおかずいらず。胸を張ってアピールできる商品」と笑顔でコメント。

岩田組合長は「毎年、生産者がハピオの売り場に立ち、お客さんの声を聞かせてもらっており、それが米作りのモチベーションにつながっている。昨年は猛暑に見舞われたが、収穫時期が高温で推移した為、もちもちのお米ができた。これからもハピオとの信頼関係の中で絆を深めていきたい」と力を込めた。

高木真樹米穀課長は羽飛雄について「ななつぼしとゆめぴりかの双方の良さを引き出し、甘味があるお米に仕上がった。十勝はおいしい食べ物がたくさんあるので、“名脇役”になれるようなお米になれば」と話している。

【販売部 松田】

販売部

水稲直播研究会 播種作業

5月8日から17日にかけて、水稲直播研究会による今年度の直播播種作業が行われた。研究会では、4名のオペレーターにJA職員が付きGPS自動操舵機能を付けた12条の専用播種機とドローンによる播種作業を行った。

同会員36人の水田に「ななつぼし」「えみまる」のほか、飼料用米の「そらゆたか」などの種籾を作付けた。昨年と比べて播種面積は30ha減り約120haとなった。生産者個人で播種する方が増加してきていることが主な要因と考えられる。

水稲直播研究会の事務局は、「1戸当たりの面積増加が今後も続いていく中、無くてはならない技術になると考えられる。研究会での播種作業が昨年から変わらず困難になっている現状であるので播種体制整備を行い今後対応していきたい」と話す。

【販売部 松田】



広い視点で食農教育 管内小学校へ食育教材を贈呈

当JAは管内小学校10校と高等養護学校1校に、JAバンクが制作した食育教材「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈した。この教材では、農業や食、環境、またそれらに関わる経済活動などをイラストや写真、グラフで分かりやすく表現されており、次世代を担う子どもたちに農業への理解を深めてもらおうと、平成20年から毎年継続して贈呈している。

今年は4月16日、岩田清正組合長が深川市立納内小学校を訪問し、同校5年生にと教材本を手渡した。

教材本を受け取った同校の大脇明子校長は、「このような教材は自主的な学習や田植え・稲刈り体験の事前学習にも活用できるので大変ありがたい。米や果樹などがある地元深川についての学習を深めていくことにも活用させて頂きたい」と話す。



**農業
振興部**

JAきたそらち女性大学 「カレッジあみていえ 第4期生入学式」を挙行

4月22日、JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」第4期生の入学式が開催された。

カレッジあみていえとは、JAきたそらち管内の女性が「食と農」「暮らし」「文化」「環境」などの学習を通じて知識や技術を高め、自分磨きや新たな仲間づくり、心豊かな地域づくりを目指す事を目的として令和2年度から開校しており、今年度は第4期生として19名が入学した。

入学式では、同大学の松田直人学長（JA代表理事専務）が『もう無理』や『面倒くさい』など後ろ向きな言葉ではなく、前向きな言葉を口にして習慣化していけば、人はその通りの人になっていく。前向きな言葉を大切にして『なりたい自分』を目指してください』と式辞を述べた。

式の中では新入生が自己紹介を行い「新しい仲間と一年間学ぶことがとても楽しみ」「普段できない経験をして、多くのことを学びたい」などの声を聞くことが出来た。

入学式後のオリエンテーションでは他己紹介を行った。他己紹介とは、自分ではない誰かを他の人に紹介すること。そのためには相手を知ることが必要であり、紹介相手へ聞き取りを行うことで新入生同士のコミュニケーションの活性化を図る。紹介の際には、聞き取り事項をまとめた「他己紹介シート」を読むだけでなく、質問項目ごとにエピソードやそれを聞いた自分の感想も交えながら話すことで盛り上がった。



令和6年度『農福連携』作業開始

今年も、内藤敬人氏（音江地区）と就労継続支援A型事業所「(株)CONNECT」が5月9日から農福連携をスタートさせた。

この日はやや風があったものの、天候も良く内藤安美氏から作業の説明を受けた後、2名の利用者は露地に植えられた花きの除草作業を行った。

内藤氏は「昨年と同じ方々が作業に来られているので大変助かります」と笑顔を見せる。

昨年の様な猛暑を想定し考慮しながら農福連携の花き作業は11月末まで続く。



農業
振興部

農福連携等JA施設見学会開催

5月13日、農業や農協について理解を深め地域社会を学ぶため、近郊の就労支援事業所及び障がい支援センターに通所している利用者を対象としたJA施設見学会を行った。

当日は小雨が降る中、43名の施設利用者と職員が参加し、青果部選果場・広域花きセンター・精米工場・マイナリーの4カ所を3グループに分かれて見学。

それぞれJA職員が施設概要や集荷・出荷作業など分かりやすく丁寧に説明すると、初めて見る機械などに興味を持ち真剣に聞いていた。

精米施設では、利用者から「ご飯に合うおかずは沢山ありますが、丼ぶりなどに合うご飯ってありますか？」などの質問が寄せられた。

農福連携として青果部選果場で働いている方も、「色々な施設をたくさん見られてとても楽しかった」と笑顔で語った。



北海道大学・酪農学園 大学農業実習受入れ

農業
振興部

5月16日と17日、北海道大学・酪農学園大学の農業実習受入れを行った。

平成31年から行っている大学生の農業実習受入れは、農業現場での実践的な体験を通して学生へ農業とJAきたそらちの農畜産物の魅力を伝える。近年はコロナ禍により少人数での受け入れとなっていたが、今年度は計10名の大学生を受け入れた。

1日目はJA施設見学と座学をメインに受け入れ、はじめに農業振興部後藤圭一部長が「JAきたそらちの概要について」講義を行った。「メディアでは、米の作付け面積が減少していると聞かすJAきたそらちも減っているのか?」「この年の事業利益が減っているのは何が原因だったのか?」など様々な質問が寄せられた。続いて、精米施設・小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設・マイナリーを見学。参加者のほとんどが普段無洗米を食しており、ライスピーズで糠を除去する作業に驚いていた。

2日目は音江・メム・多度志地区圃場へ3班に分かれて向かい、田植え作業を行った。

あいにくの雨模様だったが「自動で田植え機が動いて感動した」「苗運びは重くて大変だったが楽しかった」と初めて行った田植えに興奮していた。

参加した学生は「昼食に食べたJAきたそらち産の蕎麦とお米はとても美味しかった。札幌のスーパーでJAきたそらち産の品を見つけたら購入します」と感想を話し2日間の農業実習を終えた。



管内の特産品に興味を持って ～多度志小学校の児童へ出前授業～

青果部

5月15日、多度志小学校の3・4年生を対象とした出前授業を行った。

同小学校の総合的な学習の時間では、地元深川市の特産品である『お米』と『メロン』について児童らが調べもの学習をするという授業が行われている。今回の出前授業では、その中で児童が疑問に感じた点を当JA職員が回答をするという内容だった。

児童からは「どうやったらおいしいお米がとれるの?」「深川市で作っているメロンの品種は?」など専門的な質問が次々と飛び出した。

地元小学生に管内の特産品に興味を持ってもらう良い機会となった。



【青果部 柏倉】

雨竜に粃仮置き庫を新設

雨竜支所

5月15日、『JAきたそらち雨竜支所粃仮置き庫新設工事 起工式』を開催した。

今回の新設は、雨竜町ライスコンビナート内にある粃仮置きスペースが手狭になったことを受け行われることとなった。

工事では、ライスコンビナートの隣に、鉄骨平屋建て600㎡で1.3トン入りコンテナが650基収納可能な粃仮置き庫が新設される。

この日行われた起工式には、来賓・施工業者など関係者約30名が参列し、発注者挨拶では当JA岩田清正組合長が「雨竜町もそろそろ田植え真っ盛りになる。ライスコンビナート、粃仮置き庫が沢山の農産物で溢れるくらい大豊作になることを願っている」と述べた。

8月末には完成予定で、今年の出來秋から雨竜町の米を収納する予定。



音江年金友の会 第35回定期総会を開催

金融
共済部

4月12日、音江年金友の会は、第35回定期総会を金融共済音江支所大会議室で開催し、会員19名が参加した。

総会では、伊藤博明会長の挨拶のあと、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画が原案通り承認された。

【金融共済音江支所 伊藤】





スローガンなどが持つ大切さ

こうして30年強、講師を生業にしている様々なことがあります。今回はその中のある事例を通じて「スローガンなどが持つ大切さ」について一緒に考えてみたいと思います。

あれはもうひと昔以上も前のことになります。函館市役所の新任係長研修で講師として招かれ、そこで「リーダーシップ」を話題にした時のことです。私は貴JA職員の方々に対する講義もそうですが、基本的に一方通行的なやり方は極力とらないようにしています。可能であれば「気づき、考えてもらうこと」を念頭におきながら。「リーダーシップとはこうです」というのは簡単かもしれないませんが、それよりも「リーダーシップとは何ぞや？」と考えてもらう過程に意味を感じているからです。そこで彼らに行ったやりとりがあります。それは「最もリーダーらしい人」というシートを渡し、「皆さんはこれまで多くの人とお付き合いをしておきますよね。両親はもとより、上司、学校の先生等々。その中で『最もリーダーらしい人は？』と問われたら誰になるでしょうか？まずはその人を一人見つけて下さい。その上でなぜそう感じたのか？その人から学んだことは？などにつ

いて考えてみて下さい」と。個人で考えてもらった後、グループワークへと進みます。そうして各人が候補にあげた人について、「シェア（分かち合い）」をし、「互いの事例に学ぶ」という作業に移ります。そうしたプロセスを通じ「リーダーシップの定義と、リーダーとして必要な要件」について考えてもらいグループから発表をもらった後、それを受けてまとめとして私の方からコメントをするというのが一般的な流れになります。なお、時間が許せば、各グループで出された事例の中から「他のグループにも聞かせたい」というものを一つ選んでもらい、その方に討議での結果と、自分の推したリーダーについて語ってもらうという作業を入れることもあります。そこである30歳半ばの男性職員がこんなことを口にしたのです。「私は以前、夕張市に派遣をされました。その頃は確か5人に1人くらいが派遣職員だったと思います。私の上司にあたる係長は愛媛県から派遣をされてきた人でした。ところが全国で唯一、再生団体になった夕張市です。職員は元氣さにも欠け、風土もよくない。これを何とかしたい。その為にまずは我が係が皆でスローガンを決め、それに向け互いに頑張ろうではないかということになりました」と。

ところがそのスローガンを聞いてビックリ。それは「おいあくま」だったのです。その言葉の意味はこうです。彼曰く。「おは『おこらない（驕らない）』、いは『いばらない』、あは『焦らない』、くは『くさらない』、まは『負けない』ということですよ」と。私の浅知恵ですが、私なら末尾の「ない」を頂戴し、「5ないの徹底」などとするかもしれないですが、逆にこの意外さが効を奏したのでしょうか。その後、係の雰囲気も変わり、不思議なことにそれにつれ周りの空気も徐々に変わっていったという話でした。さらに彼が言います。「自分は今、こうして係長として、その時のKさんと同じ立場になった。彼が係長としてリーダーシップを発揮し職場を変えてくれたように『自分なら何が出来るか』を、今、真剣に考えているところです」。私は拍手をして讃え受講者にこう発信しました。「今、皆さんがリーダーらしい人であげられたように、そんなモデルになるあなたが求められているということですよ」と。観察学習の一つに「モデリング」があります。さて上司や先輩であるあなたは部下や後輩にどのような姿を見せているでしょうか。



【著者】石田邦雄（いしだくにお）氏

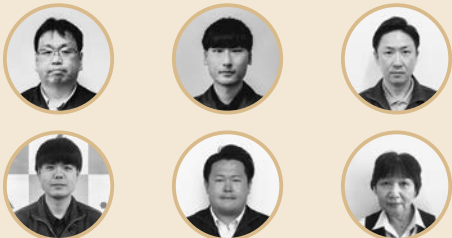
1946年北海道新得町生まれ。(有)石田コンサルタントオフィス代表取締役、めでの研究室主宰。国鉄、会計事務所を経て中小企業診断士として独立開業。

現在は社会保険労務士、キャリアコンサルタントとして、組織改革や人材育成に携わる。人と企業のマッチングを目指し、中小企業大学校を初めJAカレッジなど、多くの団体、企業と携わる。「教えるよりも考える」、「学ぶより気づく」を柱に、体験学習を交えたわかりやすい研修が特徴。著書に「産業カウンセリング」や「縁を紡ぎ、人を育む」など多数。

地区担当体制のご紹介

JAでは、組合員と共に地域農業を振興し、より良いJA運営に向けて、地区担当体制を整備しています。今後、全戸巡回等を通じて組合員一人ひとりとの情報交換・ビジョンの共有を図って参りますので、よろしくお願ひします。つきましては、本年度の地区担当職員及び作物別・部門別の担当職員をご紹介します。

音江地区



【上段・左より】吉田 拓哉 主査（深川支所営農課）
石野 泰誠 係（深川支所営農課）
森島 直樹 主査（振興課）
【下段・左より】小田嶋祐牙 係（資材推進課）
松本 大輝 係（融資課）
前田みゆき 係（渉外課）

メム地区



【上段・左より】正田 佳子 主査（深川支所営農課）
渡辺 理久 係（深川支所営農課）
上月 洋 課長（深川米穀施設課）
小島 和也 主査（深川米穀施設課）
【下段・左より】廣田 淳 課長（振興課）
長内 大貴 係（資材推進課）
谷内 健二 主査（融資課）
上埜 祐輝 係（渉外課）

一已地区



【上段・左より】渡辺 康貴 考査役（深川支所営農課）
戸嶋 凌太 係（深川支所営農課）
板見 秀二 係（深川米穀施設課）
小松 努 主査（振興課）
【下段・左より】高桑 陵子 主査（営農企画課）
田中 嘉浩 主査（資材推進課）
薄木 康弘 調査役（融資課）
岡部慎一郎 主査（渉外課）

納内地区



【上段・左より】中川 留美 主査（深川支所営農課）
畠中 将希 係（深川支所営農課）
白川 航 係（営農企画課）
河端小弥太 係（営農企画課）
【下段・左より】越智 順哉 課長（資材推進課）
一戸 栄治 主査（融資課）
山本 豪太 係（融資課）
千石 倅輔 係（渉外課）
長谷川朝日 係（渉外課）

多度志地区



【上段・左より】松本 隆史 係（深川支所営農課）
近江 陽斗 係（深川支所営農課）
松本 定幸 課長（営農企画課）
【下段・左より】中村 勇 係（資材推進課）
太田 久志 考査役（融資課）
千石 倅輔 係（渉外課）
大竹 克哉 係（渉外課）

雨竜地区

南盛



【左より】川田 博行 課長（雨竜支所営農課）
佐藤 恭丞 係（雨竜支所営農課）
藤井壽太郎 係（雨竜資材課）
松井 修司 課長（金融共済雨竜支所）

東栄



【左より】中村 紘大 係（雨竜支所営農課）
田中 大治 主査（雨竜資材課）
松井 修司 課長（金融共済雨竜支所）

西



【左より】渡部 翔也 係（雨竜支所営農課）
土永 美幸 主査（雨竜資材課）
青山 慶生 主査（金融共済雨竜支所）

中央



【左より】川田 博行 課長（雨竜支所営農課）
田中 大治 主査（雨竜資材課）
青山 慶生 主査（金融共済雨竜支所）

本牧



【左より】伊藤 勝成 主査（雨竜支所営農課）
丸岡 章一 課長（雨竜資材課）
清水 孝輝 係（金融共済雨竜支所）

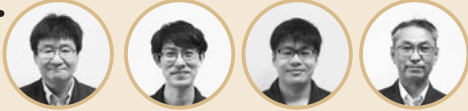
北友



【左より】藤本 篤 係（雨竜支所営農課）
丸岡 章一 課長（雨竜資材課）
清水 孝輝 係（金融共済雨竜支所）

北竜地区

碧水・ 岩村



【左より】荒田 勇次 課長（北竜支所営農課）
山田 雅典 係（北竜支所営農課）
齊藤 蒼斗 係（北竜資材課）
小野寺修一 課長（金融共済北竜支所）

美葉牛・ 古作



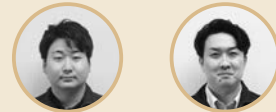
【左より】墓田 準也 主査（北竜支所営農課）
阿部 龍弥 係（北竜資材課）
小笠原 清 考査役（金融共済北竜支所）

板谷・ 西川・ 和



【左より】阿部 孝司 主査（北竜支所営農課）
武田 裕二 課長（北竜資材課）
小笠原 清 考査役（金融共済北竜支所）

三谷・ 恵竜



【左より】尾崎 壮 係（北竜支所営農課）
古木 亮裕 主査（金融共済北竜支所）

幌加内地区

南幌



【左より】前田真作之 課長（幌加内支所営農課）
嶺岸 智也 係（幌加内支所営農課）
中村 元 係（金融共済幌加内支所）

幌中



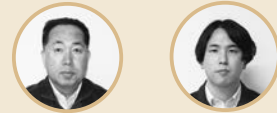
【左より】岩本貴誉恵 主査（幌加内支所営農課）
前野 尚弘 課長（幌加内資材課）
渡辺 拓也 課長（金融共済幌加内支所）

幌里



【左より】 中原 淳 主査 (幌加内支所営農課)
 宮田 大輔 係 (幌加内資材課)
 齋藤 悠介 係 (金融共済幌加内支所)

北幌



【左より】 小野 斉 考查役 (幌加内支所営農課)
 齋藤 悠介 係 (金融共済幌加内支所)

事業部 地区担当・作物別担当

販売部農産課



秋山 眞輝 課長
そば



齋藤 直寛 主査
小豆
雑穀



佐野 雄平 主査
そば
小麦
大豆



辻 聖也 係
小麦
大豆
馬鈴薯



荒井 悠志 係
馬鈴薯



和田 蒼士 係
てん菜
小麦
大豆

青果部青果課



川本 雄太 課長
青果物全般



楠木 貴博 主査
胡瓜
南瓜
アスパラ
長いも
にんにく



柏倉 隆芳 主査
北斗メロン
さやいんげん
さやえんどう
ピーマン
長ねぎ
玉ねぎ



浅沼 昭博 主査
暑寒メロン
マターボール
スイートコーン
果樹



藁口 達矢 主査
旬菜



堀口 敦暉 係
いちご
ミニトマト
百合根
さつまいも



藤川 憂也 係
ひまわりメロン
ひまわりすいか
トマト
醸造用ぶどう



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和6年4月実績

○累計 (R5.12~R6.4)

発電電力 **61,958kWh**

発電電力 **187,936kWh**

計画対比 +6,516kWh

計画対比 +59,538kWh

前年対比 +7,884kWh

前年対比 +35,351kWh

売電金額 2,478,320円 (40円/kWh)

筋肉は筋線維に横紋のある横紋筋、横紋のない平滑筋に分けられ、さらに横紋筋は随意筋である骨格筋と不随意筋である心筋に分けられます。平滑筋も不随筋で胃や腸、血管の壁を構成しているため内臓筋とも呼ばれます。ここでは骨格筋について説明いたします。

骨格筋の基本的な形は紡錘状で両端が腱となつて骨に付着します。紡錘状筋では筋頭も筋尾も一つですが、筋頭が二分、三分、四分しているものを二頭筋、三頭筋、四頭筋と呼びます。そのほかに筋頭が羽根状の羽状筋、筋腹が二分されている二腹筋、多腹筋、全身には約400種類の筋肉があり体重の40%を占めています。私たちの関節はこの筋肉により色々な動きを可能にしています。顔面にある表情筋は眼、鼻、耳、口にあり、筋肉は皮膚に停止して収縮することで皮膚が引っ張られて表情を作ります。僧帽筋は背中にある菱形の筋肉で肩こりの筋肉として有名です。肩甲骨を動かすと肩こりの予防になります。回旋筋腱板を形成する棘上筋、棘下筋、肩甲下筋、小円筋は肩関節の安定に働き、挙上、外転時に働きます。五十肩の原因として重要です。腰痛で大切な腹筋とは腹直筋、内、外腹斜筋、腹横筋が重要です。腹筋を鍛えることは大切ですが、腹圧を掛けるためには意識して腹筋を収縮することが大切です。

大殿筋、中殿筋は股関節の伸展、外転に働き骨盤を安定化する働きがあります。大腿四頭筋は大腿前面にある身体で最大の体積の筋肉です。膝伸展の筋力でスポーツのジャンプ、走行に大変重要です。下腿

みきた整形外科クリニック 院長 三木田

光



三頭筋は表層に腓腹筋、深部にヒラメ筋からなりアキレス腱を形成し踵骨に付く重要な筋肉です。肉ばなれ、足のつる筋肉として有名です。運動による筋肉痛はストレッチや温浴で血行を改善、休養を取り、鎮痛剤、湿布を使いましょう。

有痛性筋痙攣（こむら返り）は健康者でも起こるものですが高齢者に多く認められます。脱水、血流不良、ミネラル不足、糖尿病や腰部脊柱管狭窄症による運動神経障害などの病気でも起こります。予防としてはストレッチ、水分補給、入浴などがあります。治療としては内服薬で鎮痛剤、抗けいれん薬、筋弛緩剤、芍薬甘草湯、マグネシウム薬などがあります。

肉離れは筋挫傷とも呼ばれ急に無理な動作をしたときに発生する筋膜や筋線維の損傷・断裂を意味します。急なダッシュやストップ、ジャンプからの着地などのタイミングで発症します。筋肉疲労の蓄積、加齢、ウォーミングアップの不足などは肉離れの要因となります。肉離れが疑われるときは整形外科を受診してください。



農業振興部からのお知らせ

巡回ドックのご案内

あなたの健康は家族の幸せの第一歩!!
年1回のドック受診をおすすめいたします。

巡回ドック日程と場所

8月7日(水)	JAきたそらち 本所(営農センター)	深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
8月8日(木)	JAきたそらち 雨竜支所	雨竜町字満寿30番地193
8月9日(金)	JAきたそらち 北竜支所	北竜町字和36番地3

巡回ドック健診項目

※以下項目は、一定の基準により医師が必要と認めた場合に実施します。

基本的な項目 | 特定健診、がん検診

心電図、眼底検査、貧血検査、血清クレアチニン検査

巡回ドック検診料金 ※加入保険により検診料金が変わります。

市・町	国保	後期高齢者医療	社保(本人)		社保(家族)	
			34歳以下	35歳以上	39歳以下	40歳以上
深川市	18,150円	18,150円	19,800円	18,865円	19,800円	18,150円
雨竜町	20,560円	19,922円	19,800円	18,865円	19,800円	19,922円
北竜町	18,150円	18,150円	19,800円	18,865円	19,800円	18,150円

※国保で39歳以下の方は19,800円となります。

市・町・JAの助成後の検診料金

※JA助成金(5,000円)対象は、正組合員及び同居している家族・農業に従事している家族です。准組合員の方は対象外です。
※社会保険の方の金額は、協会けんぽへ申込後の金額です。

○深川市

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
34歳以下	14,800円	-	14,800円	14,800円
35歳～39歳	14,800円	-	282円	14,800円
40歳～74歳	0円	-	282円	0円
75歳以上	-	2,150円	-	-

※以下項目を、一定の基準により医師が必要と認め検診を実施した場合は別途料金がかかります。ただし、国保で40歳～74歳の方は市の助成があります。心電図1,430円、眼底検査638円、貧血検査232円、血清クレアチニン検査110円

○雨竜町

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
29歳以下	14,800円	-	14,800円	14,800円
30歳～34歳	0円	-	5,780円	0円
35歳～39歳	0円	-	282円	0円
40歳～74歳	0円	-	282円	0円
75歳以上	-	0円	-	-

○北竜町

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
34歳以下	14,800円	-	14,800円	14,800円
35歳～39歳	14,800円	-	282円	14,800円
40歳～74歳	6,000円	-	282円	6,000円
75歳以上	-	13,150円	-	-

※以下項目を、一定の基準により医師が必要と認め検診を実施した場合は別途料金がかかります。

心電図1,430円、眼底検査638円、貧血検査232円、血清クレアチニン検査110円

***** 留意事項 *****

- 各市町からの助成を受けるためには、検診結果が各市町に提供されることに同意する事が必要です。
- 上記以外に前立腺がん検診やB型・C型肝炎検査などのオプション検診が用意されております。
- 令和6年4月1日以降発行の「特定健康診査受診券」を、すでに掛かりつけの病院等で使用された方につきましては市町の助成金はありません。
- 巡回ドック受診の際には「健康保険証」と「特定健康診査受診券」を忘れずにご持参下さい。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として受付時間と人数を指定させていただきます。
待合スペースの密集状態防止措置のため、ご希望時間に添えない場合がございますが何卒ご理解の程お願いいたします。

☆お申し込み方法や日程などの詳細につきましては、各支所の人間ドック担当者へお問い合わせ願います。

令和6年能登半島地震被害支援募金のお礼

令和6年1月1日に能登半島沖を震源とする地震とその余震・津波により、石川県能登地方を始め広範囲にわたり建物の倒壊、火災、土砂災害等が発生し、JA組合員・職員を含め被災地では多くの死傷者が発生しました。

JAグループでは、JA組合員、役職員、青年・女性組織を対象に支援募金活動に取り組み、今般下記のとおり募金を行いましたので、ご報告を致しますとともに、ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました支援金は、JA北海道中央会を通じて、全国のJAグループ募金と併せて、被災地へ贈呈しております。

支援募金総額 (全国合計) 250,590,768円



JAへの就職希望者100%就職 (令和5年度実績)

令和7年度第1回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年 ●寮完備 (個室) ●通学制開始
- 受験資格：満27歳未満 (令和6年4月1日現在) /
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月21日 (土) ●願書受付：7月12日 (金) ~8月30日 (金) 消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

令和7年度より 通学制開始

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人
北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 【JAカレッジ】で

検索



お問合せ
資料請求

営農懇談会開催

令和6年3月11日～3月14日

各地区で行われました懇談会内容をお知らせ致します。

●意見・要望事項
●対応等

総務関係

●未来ファームの体制は、JAも関わっているのに、出向や兼務も今後検討いただきたい。

●多くのご意見をいただいておりますので農協としても出来る限り支援・対応していきたいと思えます。

●令和5年度決算手当は支給しているのか。

●令和5年度について、夏期手当1・5カ月・年末手当2・0カ月に加え、期末に0・5カ月の決算手当を支給しました。

●55歳になると賞与が減額になる理由を教えてください。

●現状一般職員の30%相当の支給となっている。合併当時は55歳で役職定年となっていたため、支給が無かったが数年前か

ら支給している。現状、実態と見合っていないので第8次の計画時には改定を検討していきたい。

●定年の延長は今後どのように考えているのか。

●管内の農協では実施している所はなく、また道内についても数件の実施と伺っている。連合会については定年年齢を延長する予定はないと聞いている。当農協では再雇用制度があり、雇用条件など再度検討していきたい。

●お茶出しについて女性職員がお茶を持ってきてくれているが、短時間ならその時の担当職員がお茶を出すか組合員がセルフで汲めるようなシステムを作ったら良いのではないか。

●貴重なご意見のため検討致します。

●R6年計画の人員費が

減少しているが賞与等を配慮したうえで減少しているのか。

●R5年では決算手当を支給致しましたが、R6年の計画では見込んでおらず人員費が減少となっています。

●若手職員の給料を増やしてはどうか。

●R5年では若手職員の給料が上がるように調整した。今後も継続して検討致します。

●JA事業に関する独占禁止法の講習会を2年前から行っていると思うが、今年も2月9日から北海道を皮切りに講習会が開催されている。当JAでは何名の方が聴講しているのか。

●人数までは把握できておりませんが行政からの案内を受け、各部署より参加しています。

金融共済関係

●金融共済事業再編方針(案)につきましましては、当該地区より多くの意見をいただきました。提案内容を改めて検討することとし、将来を見据えた持続可能な組織体制となるよう皆様と協議のうえ取り進めさせていただきます。

農業振興関係

●土壌医検定について、できるだけ農業者や職員の方々に受験してもらえようように推進していったほしい。また合格者には費用の助成をお願いしたい。(要望)

●貴重なご意見のため検討致します。

●土壌診断システムについて。利用料金はどれく

らいになるか。

●本システムは診断結果の蓄積と施肥設計支援を目的としており、システム導入に係る生産者個々の負担はありません。土壌診断については助成金等で費用は変動するものの、現在当JAの一般分析は1点千円となります。

●農業新聞記事のバイオコークス燃料について幌加内だけで行うのか、農協としての考えは？

●現在は幌加内町が事業主体となり農協もコンソーシアムのメンバーとして事業に参加しております。国も環境に配慮した農業を推進していく方針でありますので、農協全体としても推進していく必要があると考えています。

●「生産の目安」面積を守ってきており、主食用米を作りたいが作れない

ためWCSを作っている。WCSの複数年契約もあり今更減らすわけにはいかない。市内には転作していない人もいる。主食米をどんだん作れという時に作らなかつた自分も悪いが、年々目安の配分面積が減ってきており、不公平のないように面積を配分してほしい。

●目安の面積は、国↓道↓再生協という流れで配分されています。需給が反映され設定されており年々減少してきております。市内では前年実績ベースを基準に配分しているものの、近年目安を下回る状況が続いているため、主食用米面積を維持出来るよう取り進め致します。WCSは交付金メリットも考慮し、複数年契約を推奨しています。

●1年転作した土地を購入入したが、目安に算定されないため主食米を作れなかつた。1年転作しただけで主食米が作れなくなるなら、土地の価値も下がる。そうなることを知らなかつたため、きち

んと周知してほしい。

●現状、前年実績に基づく配分となっているためご理解願いたい。「生産の目安」配分については生産者にご理解頂けるよう周知致します。

●今回「そらきらり」で増やした分は来年の目安に反映されるのか。また、取りまとめの結果、「そらきらり」の面積が「生産の目安」をオーバーしたら、希望通り作れなくなるのか。

●次年度に主食用米実績として反映されます。今回の追加とりまとめにおいて農協全体で「生産の目安」未達分をオーバーした場合は調整をさせて頂く事となります。

●「子実とうもろこし」について、緑肥としては最高の作物だが、子実の受入先がない。農協としての将来的な考えを聞きたい。併せて、「子実とうもろこし」は、水田で作れば水活の交付金があるが、畑で作ると品代だけしかなく採算が合わない。

い。数量払もあれば作りやすくするので要望してほしい。

●管内水田において実証試験を2年間行っており作業については個別対応頂いております。販売先の確保は可能。数量払については制度的に難しいという事を聞いています。全道的にも面積が増加傾向にあるので何らかの支援対象となるよう要請をしていきたい。

●Jクレジットを取り組んだ場合、農協ではどれくらいの単価で精算となるか。

●正式なものはまだ決まっていない、後日説明会等でお示し致します。

●Jクレジットを実施した米に対して環境負荷低減米など買取価格を提示し販売しているところもあると思いますが、JAきたそらちではどのようなようになる予定か。

●現時点で詳細は決まっておられません。環境負荷低減の取組において生産された農畜産物を「見え

る化」することでPR等に取り組みされている事例もあるため、今後検討します。

●中干し期間延長によるJクレジットの取組みについて、実施日数は6月の幼穂形成期前と7月の出穂前の中干し期間を合わせて7日間という認識でよろしいか？

●生産者毎に直近2か年以上の実施日数の平均に加え、連続7日間以上延長して頂くこととなります。時期は6月から7月の出穂期前までに実施する必要があります。また、気象条件等によって栽培への影響が懸念される場合は、中止することも可となっております。

●Jクレジットについて、クレジットとは何なのか。「ゆめぴりか」の稲わら排出・すき込みがあるが、これは何が関係あるのか。グリーンカーボン社とはどういうつながりで、これを買い取ってもらえるところなのか。

●J・クレジット制度と

はCO₂等の排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度」です。このプロジェクトの1つに「水稻栽培による中干し期間の延長」が承認されています。「ゆめぴりか」の関係ですが、稲わらの搬出や秋すき込みをした場合、春すき込みよりメタンガスの発生が少なくなることから、全道のブランド協議会において取組を推奨しております。グリーンカーボン社はこれら申請の取りまとめやクレジットの販売等を担う企業です。現段階ではクレジットの販売単価や手数料等は確定しておりませんので情報が入り次第周知させて頂きます。

販売関係

●農業者が安定して経営できるように米の価格を維持してほしい。(要望)

●小麦の施設受入について、「きたほなみ」と「ゆめちから」の品種組合せ

により集荷時期の平準化を図り調整することはできないか。品種により収穫時期にあまり差がないのであれば、播種時期をずらすなど検討し、従来通り出荷出来るようお願いしたい。

●過去は地域的に収穫時期の差があり自然に分散していましたが、作付面積拡大により分散されなくなってきたのが現状です。品種によって収穫時期に差がないため、品種分散により劇的に改善されることは難しいと思われます。早期に収穫できる地域は取組んでいたらくようアナウンスし、詳細は小麦生産出荷協議会において協議させていただきます。

●「高タンパク米8次仕分けの撤廃と品位格差の見直し」に「ゆめぴりか」が入っていない。生産者として、「ゆめぴりか」が基準外であると価格が安くなる。「ゆめぴりか」のタンパク基準が変わらなければ、作付けが減っていくと思うが。

●「ゆめぴりか」の基準外については、かなり業者が流れたと聞いており、価格差の対策を打たなければと考えています。令和5年産においては、基準内と高タンパクの価格差は相当圧縮されたと思っております。ブランドを守る為には、基準はそのまま維持し、基準外については価格差を圧縮できると考えられます。また、本件についてはブランド形成協議会が都度論議されており、今後ブランド形成協議会を通じ、空知、全道へ生産者の声を繋げていきたいと思っております。

●令和5年産「そば」が不作だったが、令和6年産の種子供給は可能か。また、種子法に則った種子であるか伺いたい。

●種子についてはJAで確保していますが、採種圃産種子と転用種子となっています。採種圃産種子は採種圃を設置・栽培しており数量が限られ、それを補う為に転用種子を用います。

す。制度的にも採種圃産でなければ種子として取り扱ってはいけないというものではありません。よって、JAとしては転用種子も含め確保しています。

●昨年末に令和3年産もち米の精算金が入ってきたのはありがたいが、それに伴いホクレン共計経費が精算されていなかった。比較的金額の大きい共計経費が後に精算されると収入に見合うだけの経費負担がなく収支不均衡となり、節税効果も薄れる。年末調整は12月15日前後に行うので、早期に収入見込み金額の知らせを頂きたいのと、令和3年産もち米精算内容について詳しく聞きたい。

●令和3年産もち米精算は昨年12月に追加概算金という事で、最終精算を見据えて概算金を支払いました。よって最終精算は終わっていませんので、令和6年3月末までに最終精算を行う予定です。その内容としては、共計経費と同額の収入を

経済関係

●剰余金出ることが見込まれるのであれば、営農年度内の期中割り戻しを増やしていただけないか。

●内部で検討致します。

●給油所のピット作業廃止について、廃油やエレメントの回収も中島自動車、カーフォルトミューに作業対応してもらおうか。

●詳細は今後協議して報告致します。

●給油所について休みが多いが、農繁期の対応は、繁忙期については従来通り春と秋、加えてイベントにも対応致します。

【意見】要望していた農作業安全講習会を農協で開催いただき、感謝しております。若い方も多く沢山の参加者がいてとても驚いた。今後もこのような講習会を継続して開催して頂きたい。



Instagramフォロワー500人突破記念!

JAきたそらちフォトコンテスト

JAきたそらちのInstagramアカウントをフォローして、
「#JAきたそらちフォトコン」をつけて写真を投稿するだけ♪

◆応募期間

2024.5.1(水)から6.30(日)

◆テーマ

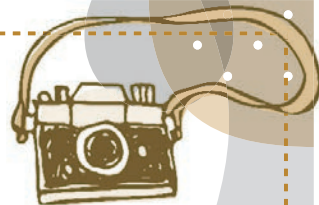
「JAきたそらちの食と農」

JAきたそらち管内1市3町(深川市・雨竜町・北竜町・幌加内町)で撮影された、「自然・風景」「農作業の様子」「特産品を食べている様子」など当JAに関する写真。

◆賞・賞品

受賞した5名様にJAきたそらちの特産品が当たる!

- 組合長賞 (1名) 1万円相当の特産品詰め合わせ
- 専務賞 (1名) 7,500円相当の特産品詰め合わせ
- 優秀賞 (1名) 5,000円相当の特産品詰め合わせ
- 佳作 (2名) 3,000円相当の特産品詰め合わせ



読者の感想

4月号に寄せられたコメントを紹介!

当広報誌のクロスワードクイズへご応募頂いた、読者の皆様の「身近な出来事」「広報誌への感想」をご紹介します。ご応募ありがとうございました!

あっという間に広報誌4月号。ついこの前機構図を見ながら知っている名前を探していたのに。もう一年、年を重ねていることを感じます。

多方面の記事が載っているのが楽しく拝読しています!

最近はこののぼりを飾っている風景を見なくなりました。少子化や環境の変化もあると思いますが、子ども日の実感が薄れています…。

暖かくなり桜の開花も見られました。健康に留意し、心に余裕を持ち、1年を過ごせるように努めたいと思います。

我が家では今年も春作業が始まりました。広報誌、色々な活動を見ることができて良いです。



金融共済部からのお知らせ



将来の自分のために積み立てましょう!

予定利率変動型年金共済
ライフロード

予定利率変動型年金共済
年金共済



加入年齢（年・月払）：18歳～85歳（税制適格特約付きは80歳まで）

- 1 積み立て感覚で月々3,000円から始められます**
共済掛金建てなので、共済掛金を月々1万円、2万円といった積み立て感覚でご加入いただけます。
※最低保証年金額が6万円未満となる場合はお引受けできません。
- 2 年金額アップが期待できます**
6年目以降1年ごとに予定利率を見直しますので、年金額が増える楽しみがあります。
また、一度増加した年金額は減りませんし、最低保証予定利率が設定されていますので、安心です。
※予定利率が最低保証予定利率を上回る水準が非常に低い場合、最低保証年金額が増額されないことがあります。
- 3 個人年金保険料控除の対象になります**（税制適格特約付の場合）
一定の条件を満たし、税制適格特約を付加している場合は、他の保険料控除とは別枠で、所得税で最高4万円、住民税で最高2.8万円までの所得控除が受けられます。
- 4 簡単な告知でお申込みできます**
ご契約にあたり医師の診査は不要です。健康状態の告知は下記の2項目のみと簡単なので手軽にお申込みいただけます。

①現在、病気や外傷で、安静療養中ですか？ ②今後、入院または手術の予定がありますか？
上記2項目が「いいえ」の場合にご加入いただけます。
(両方が「いいえ」の場合でも、ご職業などによってご加入いただけない場合もあります。)

ご契約例：定期年金タイプ
月々1万円プラン

60歳払込終了、60歳年金受取開始、受取期間10年、当初5年間の予定利率0.6%、税制適格特約付
受取総額は、万円未満は切り捨てて表示しています。 (令和6年4月現在)

加入年齢	共済掛金累計	受取総額			
		男性		女性	
		6年目以降の予定利率		6年目以降の予定利率	
		0.5%の場合	1.00%の場合	0.5%の場合	1.00%の場合
20歳	480万円	506万円	568万円	506万円	567万円
25歳	420万円	437万円	484万円	437万円	484万円
30歳	360万円	370万円	405万円	370万円	405万円
35歳	300万円	305万円	330万円	305万円	330万円
40歳	240万円	241万円	258万円	241万円	258万円
45歳	180万円	181万円	191万円	181万円	191万円
50歳	120万円	121万円	125万円	121万円	125万円

ガッチリ
貯めるのワ!



※ご契約時の予定利率は、毎年（共済掛金一時払いの場合は毎月）設定されます。したがってご契約時期によって適用される予定利率が異なり、最低保証年金額が変更となる場合があります。
※予定利率0.5%は6年目以降の最低保証予定利率です。予定利率1.00%の場合は、あくまで現在適用されている予定利率を基準とした試算であり、将来の年金の受取額を保証するものではありません。
※共済掛金一時払いのみ令和6年4月現在、契約を制限しています。

金融共済部からのお知らせ

「年金共済」には税制上のメリットがあります！

一定の条件を満たした場合、払い込まれた共済掛金の額に応じて、「所得税」「住民税」が軽減されます。

「一定の条件」を満たし、**税制適格特約を付加した場合**は、一般生命保険料控除・介護医療保険料控除とは別枠で、**個人年金保険料控除**を受けることができます！

※税制適格特約を付加していない場合は、一般生命保険料控除の対象となります。



■「所得税」税額速算表

課税所得金額	税率	控除額
195 万円以下	5%	0 円
330 万円以下	10%	97,500 円
695 万円以下	20%	427,500 円
900 万円以下	23%	636,000 円
1,800 万円以下	33%	1,536,000 円
4,000 万円以下	40%	2,796,000 円
4,000 万円超	45%	4,796,000 円

例：課税所得金額が 300 万円で、
年間の支払合計額が 8 万円以上の場合

4 万円×10% = 4,000 円
2.8 万円×10% = 2,800 円
合計 6,800 円



税制適格特約を付加する場合の要件

- ① 年金受取人が被共済者で、かつ契約者または契約者の配偶者であること。
- ② 共済掛金の払込期間は 10 年以上にわたり、定期的に払い込むこと。
- ③ 定期年金タイプの場合は、年金支払開始年齢が 60 歳以上でかつ、年金支払期間が 10 年以上であること。

※税制適格特約を付加した場合、関係者変更（年金受取人変更を含む）や払込終了年齢の繰り上げ、繰り下げ等の異動や払込終了時の年金種類の変更の際、制限がありますのでご注意ください。また契約者（掛金負担者）と年金受取人が異なる場合、年金開始時に年金受給権が贈与税の課税対象となりますので、ご注意ください。

主な共済用語のご説明

- 予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に適用されるあらかじめ定められた利率のことです。当共済に適用される予定利率は、ご契約当初 5 年は固定ですが、ご契約 6 年目以降は毎年見直されます。
- 予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お支払いいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。
- 共済掛金積立金とは、将来年金をお受取りになるために、共済掛金の中から積み立てられるお金のことです。
- 最低保証予定利率とは、ご契約時に定められ、ご契約 6 年目以降、共済期間を通して最低保証される予定利率のことです。最低保証予定利率は共済期間を通して変動しません。
- 最低保証年金額とは、現時点において最低保証されている年金額のことです。
- 令和 6 年 1 月末現在の法令等にもとづき記載しています。将来の取扱いを保証するものではありません。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは

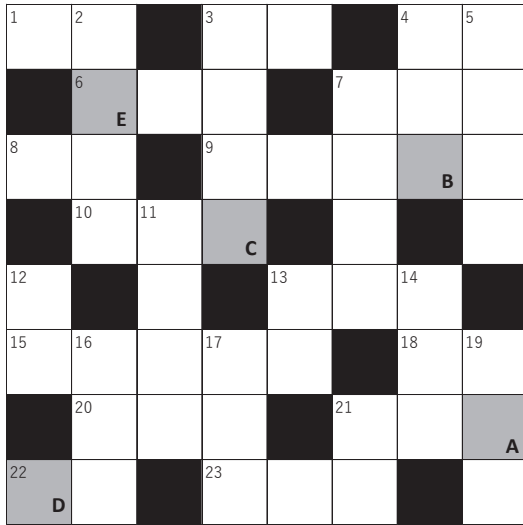
JA共済 JAきたそらち

本所 TEL 0164-22-6619 多度志支所 TEL 0164-27-2111
音江支所 TEL 0164-25-1111 雨竜支所 TEL 0125-77-2331
深川支所 TEL 0164-22-2171 北竜支所 TEL 0164-34-2280
納内支所 TEL 0164-24-2211 幌加内支所 TEL 0165-35-2024

[24010011014]

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

【タテのカギ】

- 2 すりこぎで食品をすりつぶすのに用いる鉢
- 3 その次の日、あくる日
- 4 今日の次の日
- 5 瓶やペットボトルのふた。容器を締めるもの。
- 7 がけや岩石中に生じた奥行きのある深い穴。ほら穴。
- 11 その人に親しみと愛情を持っていること。「○○○○なる〜へ」
- 12 打ち破ること
- 13 無意識の習慣になっている動作や言葉。「爪を噛む○○」
- 14 めん類の一種。ラーメンやそうめんよりも太い
- 16 血のつながり。「芸術家の○○○」
- 17 何かをしてもらうために、不正にお金や物を送ること「○○○を贈る」
- 19 収入よりも支出が多くなってお金が不足すること。⇨黒字
- 21 値打ちのある金属で、非常に重く、黄色いつやを持つもの

【ヨコのカギ】

- 1 組織などの長。親分。上司。「政界の○○」
- 3 水平・左右の方向。⇨縦
- 4 夏の次の涼しい季節
- 6 金銭を貸した報酬として、一定の割合で定期的に受け取る金銭。利子。
- 7 土や砂
- 8 アフリカの川や湖にすむ、草食の動物。□が大きく胸が太い。
- 9 技芸・学術などが進んでうまくなること。「○○○○○が速い」
- 10 地殻を構成している岩石・地層などの種類や性質。また、その状態。
- 13 肉体や心を感じる痛みや苦しみ
- 15 偶然出会うこと。思いがけなく会うこと。「先輩と○○○○○した」
- 18 戸。扉。
- 20 河川・湖沼・海などの、一定の基準から測った水面の高さ「○○○が高い」
- 21 金を主成分とする貨幣
- 22 全体が同じ色で、模様がないこと「○○のカーテン」
- 23 屋根などにおおわれていない所「○○風呂」

4月号の正解は

「フキノトウ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市	伊東	恵理	様
深川市	菊入	啓輔	様
北竜町	山下	領子	様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切6月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和6年8月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営企画課 FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



五月俳句

● 雨竜俳句会

桜の絵の皿に和菓子や開花待つ
 畔青む空で鴉が恋ダンス
 待ちわびて土の黒さよ霞立つ
 花の道くぐりて行きぬ寿参り
 春昼の授業は夢の入り口に
 春セーター腕まくりして今朝の家事

北川 満江
 小山 邦男
 佐々木 待子
 松木 五月
 宮武 めぐみ
 吉見 サヨ子

● 「道」俳句会 北竜支部

聖五月昭和メロデー生き生きと
 麦青み影立ち上がる開拓碑
 薫風や小倉百首も廃棄せり
 ナイターの延長戦や蛙鳴く
 ふらここの高き低きの親子かな
 消滅の町にも桜咲きにけり
 人の世も三温四温くぐり抜け
 蒲公英や売地看板ただそこに

山本 玲子
 山岸 正俊
 吉尾 広子
 阿部 れい子
 山下 好晴
 中島 雅子
 宮脇 美和子
 佐藤 美智子

● 土筆俳句会

潮風に海猫のこゑふる番屋あと
 万愚節長子の齡手で折りぬ
 救世観音緑に立ちて人を守り
 丸山の四十八か所風薫る
 韓流の銀幕下りて星涼し
 ブランコや子ら待っている日曜日
 ゴールデンウィークただただ家で膝治療
 遠足のリュックの軽き帰り道
 つばくらめ軒先探す能登の空
 園児らの響く歌声山みどり

高尾 美津子
 池田 美知
 山川 輝子
 南川 富美子
 佐藤 英三子
 滝口 富美子
 菅原 優子
 森田 裕美子
 沼田 留美子
 小橋 厚子

第4回理事会 〈令和6年4月9日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. JAグループ「令和6年能登半島地震被害支援募金」結果について
4. 固定資産の取得について
5. 令和3年産 もち米最終精算について
6. 令和4年産 そば（幌加内）最終精算について

- 議案第1号 委員会委員の構成について
 議案第2号 理事報酬額及び支給方法の決定について
 議案第3号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
 議案第4号 役員と組合との取引基準について

- 議案第5号 行政庁への業務報告書の提出について
 議案第6号 固定資産の修繕について
 議案第7号 貸出金の貸付について
 議案第8号 車両機械課事務所移転に伴う入札について

第5回理事会 〈令和6年5月8日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. JAきたそらち災害対策組織図及び緊急時連絡先について
6. JAバンク基本方針に基づくJA財務モニタリングの報告について
7. 固定資産の取得・修繕について
8. 職員の人事及び業務事故について
9. 特任理事の執務に関する申し合わせ
10. 貸出金の貸付報告について
11. 令和6年度 JAバンク経営戦略シートの策定について
12. 令和6年度 共済一斉推進日程について
13. 令和6年産米の「生産の目安」の取組状況について
14. A-ERW開発プロジェクトに係る農地散布試験について
15. 令和5年度補正予算 各種事業の採択結果について
16. 令和6年「営農指導体制を軸とした」実践活動について
17. 令和6年3月 営農懇談会意見・質問報告について
18. 米在庫状況（3月末）について
19. 畜産物の販売実績（3月末）について
20. 令和6年度 青果・花き集荷販売実績について
21. 経済部事業実績について

- 議案第1号 出資金の持分譲渡について
 議案第2号 信用事業及び財産の状況に関する説明書類の縦覧について
 議案第3号 幌加内支所 そば乾燥調製施設監視カメラ更新等工事に係る請負業者の選定について

- 議案第4号 貸出金の貸付について
 議案第5号 クミカン貸越極度額の変更について
 議案第6号 理事に対する貸出承認について
 議案第7号 共済規程の一部変更について

1. 令和6年産 米の取扱いについて
2. 令和6年産 「玄そば」の取扱いについて
3. 令和6年産 農産物予約前渡金及び概算金について
4. 和牛受精卵移植の課題と対応について



組合員の動き

(令和6年4月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,197	5	18	1,184
	団体	106	4	0	110
准組合員	個人	5,398	33	17	5,414
	団体	268	1	0	269
正組合員戸数		853	0	11	842

日本農業新聞からのお知らせ

持続可能な食と農をめざす

LINEで届くデジタルメディア

みどりGX新聞

無料
配信



有機・減農薬 脱炭素 資源活用 生物多様性 エシカル消費

日本農業新聞のニュースを毎週水曜にお届け！

LINE 最新情報がお手元に！

環境配慮「三ツ星」で発信
「みどり戦略」に呼应
環境への配慮を見える化し、青果物を売り込む機運が高まっています。農水省は、温室効果ガスの排出を減らして栽培した農産物を「三ツ星」ラベルで表示する制度を開始。有機栽培のカット野菜製造を強化する会社も出ています。

全JAで環境調和農業地域ごと施策立案
JAグループが、農業の環境負荷低減対策を全JAで実施する初の方針を決めました。生産者の所得確保を前提に、化学肥料・農薬や温室効果ガスなどの削減に向け、各産地・JAが地域実態に合わせた具体策をまとめ、実践します。

分かりやすく学べる動画メニュー

教えて！みどり戦略
NARO channel

やってJクレみた！
おススメ！MAFF CHANNEL

教えて！みどり戦略
おススメ！NAROチャンネル

活用できる国の支援事業を紹介

みどり戦略学生チャレンジ
農水省の全国学生みどり戦略コンテスト

オーガニックビレッジ
農水省、オーガニックビレッジ2025

土壌のCO2吸収「見える化」サイト
農水省、土壌CO2吸収見える化サイト

環境に優しい農業や「みどり戦略」の情報が充実！

無料セミナーの案内も届きます！



みんなをめざす持続可能な食と農

みどりGX研究会

5月 会員募集開始
7月 設立予定

農家、JAグループ、消費者、自治体、研究・教育機関、企業…誰でも入会できます！

- ✓ 先進事例や最新動向を学ぶセミナーや交流会を定期開催。
- ✓ 課題解決に向け、生産現場と企業のマッチングもします。